

報道機関各位

赤穂市立高雄小学校

タイトル **地域の宝ハマウツボ
未来につなごう個体数・体長調査**

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	高雄の宝 ハマウツボ個体数調査・体長調査
日時	<p>【ハマウツボ個体数調査】 令和6年6月4日(火) 13:30~15:00 ※雨天の場合は6月5日(水)10:30~12:00に延期</p> <p>【ハマウツボ体長調査】 令和6年6月7日(金) 13:30~15:00 ※雨天の場合は改めて日程を調整して、翌週以降に実施</p>
場所・住所	場所： 高雄小学校東 千種川河川敷
<p>☆趣旨・目的（PRしたいこと）</p> <p style="text-align: center;">【ハマウツボ個体数調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ハマウツボは、兵庫県絶滅危惧種Aランクに指定されている希少植物で、カワラヨモギの根に寄生しながら生長します。 ハマウツボの個体数調査は、高雄小学校6年生がハマウツボ保全活動の一環として、2004年から継続的に行っています。 2004年に17本からスタートしたハマウツボの個体数は、2021年には、4470本を数えるまでに増えました。昨年、2023年は3013本でした。 個体数調査は、ハマウツボの花が一様に枯れた6月初旬以降に、ハマウツボの横に木札を一枚一枚さして数えます。成長せず枯れてしまったものや他の植物に埋もれているものも見つけて数えるため、調査には時間と根気が必要です。そのため、高雄地区水辺づくり協議会のメンバーやアドバイザーの木村繁之先生、高雄小ボランティアの力を借りて調査を行います。 <p style="text-align: center;">【ハマウツボ体長調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ハマウツボの体長調査も6年生が行う大切な活動です。ハマウツボの体長は、文献では、10~25cmとなっていますが、それは本当かを調べます。 これまでの調査で「高さは10~25cmに伸長する」ことが裏付けられています。 当日は、アドバイザーの木村繁之先生のご指導のもと、科学的な視点で調査を進めていきます。 	
問い合わせ先	<p>学校園所名： 赤穂市立高雄小学校</p> <p>校園所長名(担当者名)： 校長 中元 (教頭 田中)</p> <p>電話： 48-7870</p> <p>FAX： 48-7824</p>

○添付資料(有・) ○ホームページへの掲載(・無) ○議会報告(有・)